

【様式1】 CAN-DO LIST 2024

学校名:	鹿児島県立志布志	高等学校	大学科:	普通
科目名:	英語コミュニケーション I		学年	1年

領域	達成	CAN-DO Statement (CDS)	Lesson	評価方法	学期	CS
Listening	L1 □	JTEやALTの挨拶や簡単な指示など、話し手の意図を理解することができる。	1 2	単元テスト	1学期	ア
	L2 □	日常的话题について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、話し手の意図を把握することができる。	4 6	単元テスト	1学期 2学期	ア
	L3 □	社会的な話題について、話される速さや、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を聞き取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	7 10	単元テスト	2学期 3学期	イ
Reading	R1 □	個人的な話題や日常的话题について、基本的な語彙を用いて書かれた文章を、図表や挿絵など視覚情報なども参考にす理解することができる。	2 3	考查	1学期	ア
	R2 □	日常的话题について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、書き手の意図を把握することができる。	4 6	考查	1学期 2学期	ア
	R3 □	社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、多くの支援を活用すれば、必要な情報を読み取り、概要や要点を目的に応じて捉えることができる。	8 9 10	考查	2学期 3学期	イ
Speaking Interaction	SI1 □	日常的话题や買い物の場面などの身近なトピックについて、ゆっくりと話されれば、簡単な質疑応答ができる。	2 3	インタビュー テスト	1学期	ア
	SI2 □	日常的话题について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを話して伝え合うやり取りを続けることができる。	4 5	スピーチ後の 質疑応答	2学期	ア
	SI3 □	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、対話の展開などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝え合うことができる。	7 8	スピーチ後の 質疑応答	2学期	イ
Speaking Presentation	SP1 □	日常的话题について、事前に質問内容の候補が示されていれば、質問されたことに対して、自分自身に関する事実や考えを簡潔に返答できる。	1 3	インタビュー テスト	1学期	ア
	SP2 □	ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	5 6	インタビュー テスト スピーチ	2学期	ア
	SP3 □	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して話して伝えることができる。	9 10	スピーチor プレゼン テーション	3学期	イ
Writing	W1 □	日常的话题について、基本的な語彙、語句、文を用いて、3～5文程度で書くことができる。	1 2	考查	1学期	ア
	W2 □	ア 日常的话题について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。	5 6	考查	2学期	ア
	W3 □	イ 社会的な話題について、使用する語句や文、事前の準備などにおいて、多くの支援を活用すれば、聞いたり読んだりしたことを基に、基本的な語句や文を用いて、情報や考え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。	7 9	考查、エッセー ライティング	2学期 3学期	イ

※左のCSは学習指導要領を意味します。その内容は別のシートにあります。

【様式2】 年間指導計画 2024

教科書	鹿児島県立志布志 高等学校	学 年:	1年
科目名:	英語コミュニケーション I	大学科:	普通

学期	月	Lesson	領域	CS	評価方法	達成	学習内容と学習のねらい
1	4	1	R	ア	考査	R1□	世界のことわざで異文化を知る
			SP	ア	言語活動	SP1□	日常的な話題について、事前に質問内容の候補が示されていれば、質問されたことに 対して、自分自身に関する事実や考えを簡潔に返答できる。
			W	ア	考査	W1□	日常的な話題について、基本的な語彙、語句、文を用いて、3～5文程度で書くことが できる。
	5	2	R	ア	考査	R1□	動物を通して自然を見つめる
			L	ア	考査	L1□	JTEやALTの挨拶や簡単な指示など、話し手の意図を理解することができる。
			SI	ア	言語活動	SI1□	日常的な話題や買い物の場面などの身近なトピックについて、ゆっくりと話されれば、 簡単な質疑応答ができる。
			W	ア	考査	W1□	日常的な話題について、基本的な語彙、語句、文を用いて、3～5文程度で書くことが できる。
	6	3	R	ア	考査	R1□	私たち高校生と宇宙のつながり
			SI	ア	PT	SI1□	日常的な話題や買い物の場面などの身近なトピックについて、ゆっくりと話されれば、 簡単な質疑応答ができる。
			L	ア	考査	L2□	日常的な話題について、ゆっくりははっきりと話されれば必要な情報を聞き取り、話し手 の意図を把握することができる。
	7	4	R	ア	考査	R2□	「くまのプーさん」に込められたメッセージから学ぶ
			W	ア	エッセーライティング	W2□	日常的な話題について、自分の個人的な経験を踏まえながら、基本的な語彙、語句、文 を用いて、一貫性のある複数の文を書くことができる。
			SP	ア	言語活動	SP2□	日常的な話題について、自分の意見や考えと、その理由を簡潔に述べることができる。
2	9	5	R	ア	考査	R2□	絶滅の危機に瀕している言語について知り、言語の重要性を学ぶ
			L	ア	考査	L2□	日常的な話題について、ゆっくりははっきりと話されれば必要な情報を聞き取り、話し手 の意図を把握することができる。
			W	ア	考査	W2□	日常的な話題について、自分の個人的な経験を踏まえながら、基本的な語彙、語句、文 を用いて、一貫性のある複数の文を書くことができる。
	10	6	R	ア	考査	R2□	ハンディを乗り越えた人から勇気と多様な価値観を身につける
			SI	ア	PT	SI2□	日常的な話題について、基本的な語彙、語句、文を用いて、話し手の発話に関する質問 や、聞き手の質問に対する返答ができる。
			SP	ア	言語活動	SP2□	日常的な話題について、自分の意見や考えと、その理由を簡潔に述べることができる。
			W	ア	考査	W2□	日常的な話題について、自分の個人的な経験を踏まえながら、基本的な語彙、語句、文 を用いて、一貫性のある複数の文を書くことができる。
	11	7	R	イ	考査	R3□	難民の子どものたちの日常から見えてくること
			W	イ	エッセーライティング	W3□	社会的な話題について、使用語句や文など、事前に多くの支援を活用すれば、情報や考 え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
	12	8	R	イ	考査	R2□	科学技術の発展と未来の姿
			L	イ	考査	L3□	社会的な話題や科学的なテーマについて、ゆっくりははっきりと話されれば、視覚情報な ども参考にしながら、その説明の概要や要点を理解することが理解できる。
			SI	イ	PT	SI3□	社会的な話題について、基本的な語彙、語句、文を用いて、聞いたことや読んだことに 関する情報を交換することができる。
3	1・2	9	R	イ	考査	R3□	「魔女の宅急便」から何を感じる？
			SP	イ	PT	SP3□	ごく身近な事柄や出来事について、自分の考えを事前に準備して、発表メモの助けがあ れば、事実や自分の気持ち、考えなどを基本的な語彙を用いて述べるができる。
			W	イ	エッセーライティング	W3□	社会的な話題について、使用語句や文など、事前に多くの支援を活用すれば、情報や考 え、気持ちなどを論理性に注意して文章を書いて伝えることができる。
	3	10	R	イ	考査	R3□	持続的な世界にするために私たちができること
			L	イ	考査	L3□	社会的な話題や科学的なテーマについて、ゆっくりははっきりと話されれば、視覚情報な ども参考にしながら、その説明の概要や要点を理解することが理解できる。
			SI	イ	PT	SI3□	社会的な話題について、基本的な語彙、語句、文を用いて、聞いたことや読んだことに 関する情報を交換することができる。